

要請番号 (SL02423D01)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ラオス	C211 獣医・衛生		個別	新規	2年	・ 2024/3 ・ 2025/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

教育スポーツ省

2) 配属機関名（日本語）

チャンパサック大学農林学部

3) 任地（チャンパサック県パクセー市） JICA事務所の所在地（首都ビエンチャン）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（飛行機で約 1.0 時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は南部チャンパサック県パクセー市にある国立大学で2002年に設立された。6学部(農林学部、教育学部、経済経営学部、工学部、自然科学部、法学部)あり主に南部4県(チャンパサック、サラワン、セコン、アッタプー)出身の学生が勉強している。農林学部は農学科、畜産学科、獣医学科、食品加工学科、森林環境学科の5学科あり、学部全体の職員数は63名、学生数は739名(修士22名、学士537名、編入学士180名)在籍している。過去韓国国際協力団(KOICA)やアメリカ、オーストラリアから機材支援を受けたことがある。過去隊員の受入実績はなし。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属される獣医学科は現在5年制であるが教育制度の変更で6年制を導入することが決定している。6年生へのアップグレードに伴い指導者人材・教員の教授能力や知識、実験道具の導入、機材の活用方法、データ分析の知識不足への対応が急務となっており、カリキュラム見直しに向けて指導者側の能力向上が求められている。教員だけでなく、卒業後修士課程へ進学する学生も増加傾向にあることから、海外への留学も含めた進学希望学生への指導および助言も期待されている。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

農林学部獣医学科に所属し、学部長や同僚と協議しながら、下記の活動の中で可能なものを実施する。

- 家畜衛生学の理論および技術を学生/教員に指導する。
- 病理検査および診断に関する技術指導を行う。
- 教員に対する指導方法を教授する。
- 修士課程への進学や海外留学を希望する学生への指導および助言を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

ホワイトボード、マーカー、LCD、マイク、スピーカー等

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚

- ・学部長: 男性1名
- ・副学部長: 男性2名
- ・同僚: 女性1名

活動対象者:

・教員・学生

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
英語	ラオ語	英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許]：（ ）	[学歴]：（修士）獣医学 備考：配属先での業務要件のため
[性別]：（ ） 備考：	[経験]：（実務経験）15年以上 備考：配属先の希望による

任地での乗物利用の必要性
不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯モンスーン気候） 気温：（15～35℃位）	[電気]：（安定）
[通信]：（インターネット可 電話可）	[水道]：（安定）

【特記事項】

実際は現地語の使用も多いため、派遣前訓練および赴任後にラオス語の訓練を行う。